

武者頑駄無摩亜屈

データ

データ	
読み	むしやがんだむまあくつ
所属	頑駄無軍団武者七人衆
デザイン機体	武者ガンダムMK （プラモ狂四郎）
作品	SD 戦国伝 武者七人衆編
CV	竹村 拓、鈴置洋考

内容

かつて「七人の頑駄無」として世に無敵を持って知られた頑駄無軍団七人の若武者の一人で元狩人、将頑駄無を暗殺者から救ったのが縁で将頑駄無から「武者」の称号を得て軍団入り。頑駄無軍団若武者隊では飛行能力を活かして活躍、若武者隊時代の名は頑駄無摩亜屈（若隼）修行の旅に出てから数年後、将頑駄無の召集に応じて頑駄無軍団の元へ戻ってきた。その際、修業先で出会い、友となったイーグルとの空中殺法を体得して戻っており、空中戦については頑駄無軍団一の知識を持ち、飛行能力のある闇軍団員との戦いを一手に引き受けていた。また勘も良く、常にナイスなタイミング（笑）で登場する。闇軍団との和睦後に再修業の旅に出かけ「林の鎧」を授かり、四天王・密林の摩亜屈へと出世した。横井版では風雷主の父親と獵友。二刀流が農丸直伝と言う逸話は有名な話である。自然を愛する性格の持ち主で実は涙もろい。頑駄無四獣王が一人、隼頑駄無の息子。因みに横井版によるとあの口？は戦武面である。

使用武器&支援メカ

■■双翼剣【そうよくけん】

実は大將軍列伝で名称が判明した摩亜屈愛用の刀、風雲録で武者が摩亜屈から借りて使用した事もある。

■■種子島連発銃【タネガシマリボルバー】

その名の通り連発（連射？）可能な種子島、摩亜屈は良く使用していた感が有る。

■■薙刀【なぎなた】

武者のナギナタを細身にしたような感じの薙刀、二刀流メインの摩亜屈にはサブ武器という感が否めない、使用頻度低し。

■■盾【たて】

背部に装着して飛行ウイング、足に装着して高機動具足になる大型の盾。

■■火の鳥の脇立【ひのとりのわきだて】

火炎を自由に操る事が出来ると言う、火の鳥の翼を象った美しい脇立、斎胡も装着できるが摩亜屈の方が良く似合う。

■■天翔の神器【てんしょうのじんぎ】

神鷹（しんよう）の前立、六連式南蛮大砲、鷹のヨロイからなる神器で天空の神の使いである朱雀が変身した姿、装着時の名称はハリケーン・ストーム。

摩亜屈はこれで森を一つ燃やしてしまった。

■■念力写真機【ねんりきしゃしんき】

「暴終空城の戦い」で暴終空城出現の時期を確認する際に使用したカメラ。
肉眼では見えないものも映し出すスグレ物。

■■イーグル【いーぐる】

摩亜屈と共に修行を積み、抜群のコンビネーションを誇る摩亜屈の守護獣。
隼王天の鎧入手後は武者イーグル形態の出番の方が多い。

■■武者イーグル【むしゃいーぐる】

イーグルが摩亜屈の鎧を装着した姿、摩亜屈の軽装姿は中々渋い。

使用忍術&必殺技

■■必殺・兜封じ【ひっさつ・かぶとふうじ】

風雲録で殺驅一族の地獄車から将頑駄無を救う為に使用した技で
摩亜屈・精太・駄舞留精太・仁宇が四方から兜を飛ばし動きを封じる技。

変形&変幻

■■ハリケーン・ストーム【はりけーん・すとーむ】

摩亜屈が天翔の神器を装着した形態。武者との一騎打ちなどで何度かこの形態になっている。

備考

七人衆の中ではかなり好きな武者で狂四郎時代から知っている者としては武者、摩亜屈、精太の三人はかなり特別なキャラクターで彼も出典は「プラモ狂四郎」から。Zマスクの為にベース機問題のキッカケになりやすいが彼は見た目も狂四郎のストーリー内でも明らかにガンダムMKベース。頭部はZベースだが元々改造機体だし・・・(当時の改造作例では腕部はザクを使っていた)なお狂四郎の武者ガンダムMKは「ガンダムMKの武者バージョン」と言う意味ではなく「武者ガンダムのMK(二号機)」と言う意味。(ベース機は間違いなくガンダムMKだけだね)

参考資料

- BB戦士 17 武者頑駄無説明書&コミックワールド
- BB戦士 24 武者頑駄無摩亜屈説明書&コミックワールド
- BB戦士 26 武者駄舞留精太頑駄無説明書&コミックワールド
- BB戦士 61 密林の摩亜屈説明書&コミックワールド
- BB戦士 強化武具セット1
- BB戦士 天翔の神器
- バンダイ刊 BB戦士コミックワールドウルトラスペシャル
- 講談社刊 SD武者ガンダム風雲録(全9巻)
- 講談社刊 元祖!SDガンダム(全5巻)
- 講談社刊 コミックボンボンスペシャル60 SD武者頑駄無頑駄無超事典
- 講談社刊 コミックボンボンスペシャル74 SD戦国伝超事典
- 講談社刊 コミックボンボンスペシャル131 完全攻略BB戦士大百科
- 映画 SD戦国伝暴終空城の章

OVA S D戦国伝頭虫邸の忍者合戦
SFCソフト 新S D戦国伝大將軍列伝
ケイブンシャ刊 新S D戦国伝大將軍列伝攻略本